



開校110周年 記念行事を通して

副校長 鈴木 衣里

残暑の強い日差しが続いたかと思うと、朝晩は涼しい風が吹きわたり、爽やかな秋晴れの空に確かな秋の訪れを感じます。

10月18日金曜日、江戸川区陸上競技場において、江戸川区体育大会が行われました。心配されていた雨に降られることもなく、予定通り実施することができました。

二学期始めから各種目に分かれて練習を積み重ねてきた6年生。すすんで準備や片付けを行い、種目ごとに友達と教え合い、励まし合う姿が立派でした。その成果を、当日思う存分発揮することができました。午後の部だったため、日が暮れての帰校となりましたが、達成感いっぱいの表情でした。ご支援ありがとうございました。

さて、10月10日木曜日に、体育館にて、全校児童による「こま小110周年お祝い集会」が開かれました。

代表委員会の司会進行で、110周年にまつわるキャラクター「こまるん」の紹介や、全校で共同製作した110周年お祝いケーキの紹介をしました。また、各学年代表が、自分たちの学年が力を合わせて製作した掲示物等の紹介と、110周年のお祝いメッセージを発表しました。どの学年の子供たちも、小松川小学校の110年の歴史を誇りに思い、これからも学校を大切にしていこうという気持ちが高まっている様子が伝わってきました。

さらに、こま小クイズや、全校児童へのプレゼント贈呈もあり、お祝いムードが盛り上がったところで、式典で披露する、5・6年生によるお祝いの言葉や歌の発表がありました。在校生の憧れのまなざしと期待に応えて、堂々と発表する5・6年生。全校の代表としての自覚と自信にあふれ、開校110周年記念式典に参加することに目を輝かせていました。

また、5・6年生は、様々な行事の合間を縫いながら式典後のアトラクションに向けて、日々、練習を重ねています。運動会での表現をさらにパワーアップさせ、ダイナミックに祝賀ムードを盛り上げます。こま小応援団による「110周年応援メッセージ」もご期待ください。

本番まであと数日。子供たちにとって、愛校心を深め、思い出に残る周年行事になるよう一丸となって取り組んでまいります。

11月の生活目標

ものを大切にしましょう

涼しくなり学習にも集中して取り組みやすい季節です。児童の様子を見ていると、学習用具や必要な道具がそろっていない子が見られます。ご家庭でお子さんと一緒に筆箱の中身なども、たまに確認していただくと助かります。学習用具は華美にならず、シンプルで使いやすいものが望ましいです。場合によっては、担任までご相談下さい。児童の学習環境の整備にご協力をお願いします。

生活指導担当